

11 月 18 日 : 週間では上昇して終了

先週は VN 指数が 900 ポイントを割り込む場面もあったが、底値買いの動きもあり金曜日は高く引けて上昇で終えた一週間となった。

ホーチミン取引所では、VN 指数は金曜日、午前中の取引では強い売り圧力にさらされて 24.7 ポイント (2.55%) 下落したものの、午後になって反発し、前日から 0.07 ポイント上昇 (+0.01%) し、969.33 ポイントで引けた。

上昇は 233 銘柄、下落は 104 銘柄で、市場には堅調さが広がった。

流動性も改善し、前日から売買代金は 11.52 兆ドン (4 億 64 百万ドル) と前日から 1% 以上増加し、出来高も 8 億 34 百万株となった。

午前中に大きく下落したことで、底値買いの勢力が広がり、下落圧力が後退したことで午後の反発につながった。大型株で構成する VN30 銘柄の底堅さもあり、VN30 指数は 0.16% 上昇し 971.2 ポイント (+0.02%) で引けた。

金融情報ウェブサイトの Vietstock.vn によると、ホアファットグループ(HPG)の寄与が最も大きく、同社は 6% 超の上昇となった。

ビンググループ(VIC)、ベトナムラバー(GVR)、ビナミルク(VNM)、輸出入銀行(EIB)なども大きく上昇した。これらは前日から 1.5% 超の上昇となり、EIV と GVR は値幅制限いっぱいの 7% 高となった。

大型株では売り圧力にもさらされるものもあった。PV ガス (GAS) は最も大きく売られ 4.51% 下落した。原油の国際価格が急落し、アメリカの政策金利動向や中国のコロナ情勢で原油の需要が弱まることが市場で懸念された。

他の大型株では、ノバランド(NVL)、ベカメックス(BCM)、サイゴンビール (SAB)、マサングループ(MSN)、ベッティンバンク(CTG)、テックコムバンク(TCB)、ビンコムリテール(VRE)、なども 1~7% 下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は週間で 3.01 ポイント、1.6%上昇し、190.87 ポイントで引けた。

出来高は 1 億 8 百万株、売買代金は 1 兆ドン超となった。外国人投資家はホーチミン市場で買付が 359 億ドン、売却が 250 億ドンで、差引き 108 億ドンの買い越しとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。